

# 火山現象に伴い発生する津波

～ 地震による津波と同様に防災対応をとりましょう ～

2025年3月21日00時40分頃、インドネシアのレウトビ火山で大規模噴火が発生しました。津波や潮位の変化は観測されませんでしたが、地震が発生していない場合でも、**大規模噴火等の火山現象に起因する「気圧波」や火山噴火に伴い山が崩壊し海へ土砂が流れ込む「山体崩壊」**により津波が発生する場合があります（右の模式図参照）。

海外の火山噴火による気圧波に伴う津波として、2022年1月15日に発生したフンガ・トンガーフンガ・ハアパイ火山の噴火により鹿児島県の奄美市小湊で**134cm**など日本の各地で津波を観測しました。沖縄県内では、宮古島平良で最大**35cm**の津波を観測しました。

この噴火によって観測された潮位変化は、地震に伴う津波の到達時刻より**2時間以上も早く到達**し、これらの**潮位変化が大きくなる**傾向が見られたなど、**通常の津波とは異なる性質**のものでした。

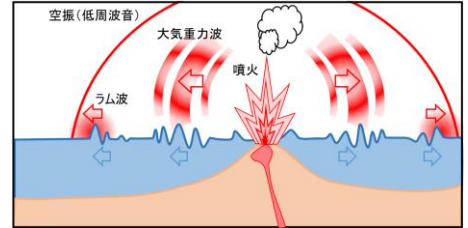
現在、海外で大規模噴火が発生した場合には、気象庁は「**遠地地震に関する情報**」を発表し、津波への防災対応が必要となる可能性があることをお伝えしています。その後、国内で**潮位変化を観測**し、原則として**観測値が津波警報・注意報の発表基準**を超えた場合には、**津波警報等**を発表します。



（参考URL）

地震や火山現象等に伴い発生する津波  
[https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/tsunami/various\\_causes.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/tsunami/various_causes.html)

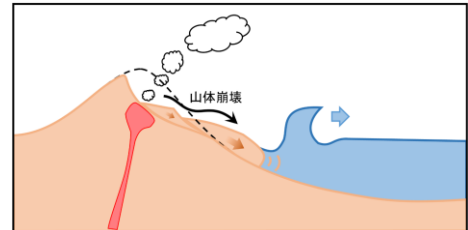
## ■大規模噴火による気圧波※に伴う津波



火山噴火 → 気圧波の発生 → 潮位の変化

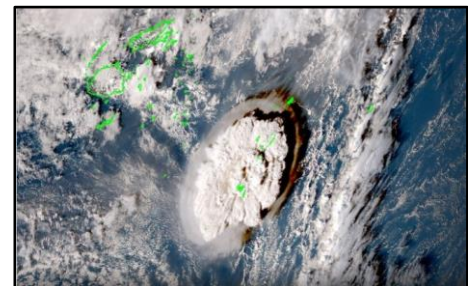
※気圧波には、伝わる速度が相対的に早い「ラム波」と相対的に遅い「大気重力波」がある

## ■火山活動による山体崩壊に伴う津波



火山噴火 → 山体の崩壊 → 潮位の変化

地震以外の火山現象等に伴い発生する津波の模式図



フンガ・トンガーフンガ・ハアパイ火山の噴煙が広がる様子  
 (気象衛星ひまわり)

## 取るべき行動

火山現象に伴い発生する津波の場合でも、津波警報等が発表された場合の取るべき行動は、地震による津波の場合と変わりません。日頃から備えを行い、津波警報等を見聞きした場合、**沿岸部や川沿いから離れ、より高い安全な場所を目指して避難**しましょう。



地震に関する情報は  
 沖縄気象台ホームページまで

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

沖縄気象台

検索

